

案内

神学校日礼拝について

日本キリスト教団では、毎年10月の第2日曜日を伝道献身者奨励日(神学校日)として、将来牧師となってキリスト教の伝道のために献身する人々を覚え、また神学校のために祈る日としています。これに基づき、今週は神学校に学んでいる方に奨励をしていただく日を設けています。

オーストラリア・クリスチャンファミリー・ホームステイ・プログラム 説明会

青山キャンパス

日時 10月14日(水) 12時40分~13時10分
場所 17410教室

後期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きして礼拝でお話をさせていただく1週間です。礼拝時間も通常より10分延長して実施します。是非ご出席ください。

青山キャンパス(月~金 10時25分~11時5分)

10月19日(月) 朴 憲郁(東京神学大学教授)
20日(火) 日比谷潤子(国際基督教大学学長)
21日(水) 西原 廉太(立教学院副院長、立教大学文学部長)
22日(木) 渡辺 総一(画家、絵画教室主宰)
23日(金) 青戸 知(バリトン歌手)

夕礼拝(通常の礼拝)(火 18時~18時30分)

10月20日(火) 渡辺 聡(東京バプテスト教会牧師)

相模原キャンパス(月~金 10時25分~11時5分)

10月19日(月) チェ ソンエ(ピアニスト、恵泉女学園大学講師(人権論入門))
20日(火) 焼山満里子(東京神学大学准教授)
21日(水) 稲垣 俊也(シャロンゴスペルチャーチ牧師、オペラ歌手)
22日(木) 吉崎 恵子(日本FEBC理事・相談役、メインパーソナリティ)
23日(金) 伊藤美奈子(横浜英和学院学院長、横浜英和女学院中・高校長)

青山スタンダード科目「キリスト教理解関連科目」特別講座

チェ ソンエ ピアノ演奏会

日時 10月19日(月) 9時~10時15分
場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

青山学院大学礼拝週報

2015. 10. 12.
No. 21

神の国節第20週

青山学院の歩み [19]

第四代院長 たかぎみすたろう 高木壬太郎

ロバート・マクレイ、本多庸一、そして小方仙之助に継いで第四代院長に就任したのが高木壬太郎です。1913(大正2)年のことでした。高木は1864(元治元)年遠江国の医家に生まれ、幼少にして漢学を好み、蘭学塾、静岡師範等に学び、弱冠24歳にして静岡県下の高等小学校長になり、教育界に名を知られる存在になりました。翌年には洗礼を受け伝道者を志し、カナダ留学を経て、1898(明治31)年より牧師として活躍、1904(明治37)年より青山学院教授となりました。優れた学者で、名著『基督教大辞典』を編纂し、無類の歴史的価値を持つメソジスト教会機関誌『護教』の主筆として思想界に多大の影響を及ぼしました。一方遠大な視野の持ち主で、院長就任後間もなく青山学院に大学を設置する計画を立て旺盛な活動を続けたのですが、志半ばにして1921(大正10)年病を得て急逝したことは、惜しんで余りあることと言わねばなりません。



今年度の主題聖句

主に望みをおく人は新たな力を得
鷲のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れない。
(イザヤ書 第40章31節)